



平成 28 年 12 月 16 日

各 位

会 社 名 マミヤ・オーピー株式会社
代表者名 代表取締役社長 鈴木 聡
(コード：7991、東証第 2 部)
問合せ先 管理統括本部長 水谷 富士也
(TEL. 03-6273-7360 代表)

(PR)「消滅化方式生ゴミ処理装置」に係るシーエヌシー株式会社との業務提携のお知らせ

当社は、本日、驚異的な分解処理能力を誇る専用微生物製剤（特許生物寄託センター寄託：以下、「バイオ製剤」という。）の権利を保有し、業務用生ゴミ処理装置業界に独自の地位を築いているシーエヌシー株式会社（以下、「CNC」という。）との間で、消滅化方式生ゴミ処理装置「ポイト」（以下、「ポイト」という。）の製造及び販売に関する業務提携につき合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携の内容及び目的

【提携の内容】

- ① 当社は、CNC との間で「販売代理店契約書」及び「バイオ製剤等に係る覚書」を締結し、CNC からバイオ製剤の安定的供給を受け CNC の非独占的販売代理店としてポイトを販売すると共に、その保守を受託する。
- ② 当社グループは、CNC と当社の完全子会社であるマミヤ・オーピー・ネクオス株式会社（以下、「MOP ネクオス」という。）との間で、「製造委託契約書」を締結し、CNC からポイトの製造を独占的に受託する。

【提携の目的】

- ① 当社グループの全国拠点ネットワークを最大限に活用することで、「ポイト」の保守に万全を期し、お客様の機会損失を極小化することで「ポイト」売上の底上げを図る。
- ② 「ポイト」の製造を独占的に受託することにより、工場稼働率を高水準で安定させると共に、生産の平準化を図る。
- ③ 当社が培ってきた「ものづくり」のノウハウを、当社グループが独占的に製造する「ポイト」に投入することで品質を改善し、「ポイト」のさらなる拡販を図る。
- ④ 新型機の開発を視野に入れ CNC との協力関係を深化し、「ポイト」を当社グループの中核的事業のひとつとして育成する。
- ⑤ 「ポイト」事業を、単なるエコビジネスへの参入ではなく、上場企業としての CSR 活動の一環と位置づけ、人類共通の課題である地球温暖化防止にCO₂ 排出抑制によって貢献する。

2. シーエヌシー株式会社の概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 商 号 | シーエヌシー株式会社 |
| (2) 代 表 者 | 代表取締役 東本 正幸 |
| (3) 所 在 地 | 東京都品川区東五反田二丁目 5 番 9 号 |
| (4) 設 立 | 平成 26 年 6 月 17 日 |
| (5) 資 本 金 | 4,000 万円 |
| (6) 事業内容 | ①微生物製剤を主体とする有機性廃棄物処理機的设计、製作及び販売。
②水質浄化に関する改良材の販売並びに設備的设计、施工、保守管理、技術指導。 |

- ③廃棄物処理用の微生物製剤の培養及び販売。
- ④環境衛生設備機器及び環境衛生設備資材の設計、製作及び販売。
- ⑤廃棄物処理事業に関するコンサルタント業務。
- ⑥その他。

(7) 当社との関係 記載すべき事項はありません。

3. 消滅化方式生ゴミ処理装置「ポイト」について

(1) 消滅化方式とは？

生ゴミを攪拌しながら微生物によって分解し、大部分を水と炭酸ガスに分解して消滅させてしまう方式

【特徴】

- ① 床材を交換する必要がなく、あとは生ゴミを投入し続けるだけで下水に排水処理されるので取扱いが極めて簡単です。
- ②堆肥化、飼料化方式のように生成物の回収・保管・運搬といった維持管理が不要です。
- ③生ゴミは消滅していくので攪拌モーターの出力も低くてよく、また高温にする必要もないため、装置を小型化できます。

(2) 「ポイト」とは？

処理層内下部に第一層の小型浄化槽を標準装備している唯一の生ゴミ処理装置です。生ゴミ1kgを処理したときのCO₂の排出量を、焼却処分の場合より97%削減することができ、メンテナンスコストの低さや日常管理の容易さ等においても競合機を凌駕する、地球環境とユーザーに優しい生ゴミ処理装置です。

【特徴】

- ①一日当たりの処理能力別（50kg～500kg）に8機種をご用意しておりますので、お客様のニーズにきめ細かく対応することができます。
- ②お客様の設置環境（設備・設置場所等）に適した処理装置を受注生産しており、搬入に制約がある場合の現地組み立ても可能です。
- ③競合機と比べ軽量小型なため、床面の補強が不要です。
- ④競合機より安価でありながら同等以上の性能が得られます。
- ⑤オールステンレスで外装の劣化を防ぐことができます。
- ⑥CNCの前身となる会社によって市場投入されて以来、15年以上にわたり構造改良を重ねた結果、高い信頼性と安全性を誇っています。
- ⑦保守契約の締結によって、万全のメンテナンスをご提供します。
- ⑧故障した場合でも本体を回収することなく、その場で修理が可能です。

4. 事業の見通し

病院、社員食堂、学生食堂、ホテル、スーパー、食品加工工場等をターゲットとしてマーケティング活動を展開し、平成31年3月期において、売上高（連結）約15億円を見込んでおります。

なお、本件が、当社グループの当期の業績に与える影響は、軽微であります。

5. 日程

平成28年12月17日（予定） 「販売代理店契約書」及び「バイオ製剤等に係る覚書」（CNC及び当社）を締結

「製造委託契約書」（CNC及びMOPネクオス）を締結

以上